

良質土・改良土の品質及び品質管理基準

(令和 7 年 5 月 14 日 7 湯土第 21 号土木課長通知)

湯河原町道路占用工事共通仕様書（令和 7 年 4 月 1 日施行）第 46 条（埋戻し材料及び方法）による良質土・改良土の品質及び品質管理基準は、次によるものとする。

1 良質土

良質土は、地盤の掘削等から発生する土砂で土質改良を行わなくとも、そのまま埋戻しに使用可能なもので、次の規定に適合しなければならない。

- （１）良質土は、ゴミ、ガラ、有機物、産業廃棄物等の異物を含まないこと。
- （２）良質土は、十分に締固めができる含水比の状態であること。
- （３）良質土の品質は、表－１の基準値を満たすこと。
- （４）試験の方法は、別記に示す。

（表－１）

試 験 項 目	基 準 値	試 験 項 目	試 験 頻 度
土質区分	礫、礫質土 砂、砂質土	視照合	同一土質について 3 個以上
最大粒径	40 mm以下	粒度試験	
75 μmふるい 通過質量百分率	25%以下		
C B R	6 %以上	C B R 試験	

2 改良土

改良土は、地盤の掘削等から発生する土砂を生石灰等の改良材を均一に混合したもので、次の規定に適合しなければならない。

- （１）改良土は、ゴミ、ガラ、有機物、産業廃棄物等の異物を含まないこと。
- （２）改良土は、無公害であるとともに地下埋設物に対して腐食等の影響を及ぼさないこと。
- （３）改良土の製造は、添加材の混合が均一にでき、異物を除去し、安全・公害対策がなされた施設で行うこと。
- （４）改良土の品質は、表－２の基準値を満たすこと。
- （５）試験の方法は、別記に示す。

（表－２）

試 験 項 目	基 準 値	試 験 項 目	試 験 頻 度
最大粒径	40 mm以下	視照合	年度当初に公的試験機関で行う品質管理として生産量 600 m ³ 毎に 1 回以上
C B R	6 %以上	C B R 試験	

別記

1 良質土

試 験 項 目	試 験 方 法	
最 大 粒 径	土の粒度試験方法	JIS-A-1204
粒 度		
C B R	C B R 試験方法（自然含水比 3 層 67 回 4 日水浸養生）	舗装試験法便覧を併用

2 改良土

試 験 項 目	試 験 方 法	
C B R	C B R 試験方法（自然含水比 3 層 67 回 6 日室内養生 4 日水浸養生）	舗装試験法便覧を併用